

R5年度

第3回自主学習ノートコンテスト

自主学習コンテストを開催する目的は、「児童が、自分の力を伸ばすために、自分で学習する内容を考えることで学習に向かう主体的な態度を養うとともに、児童同士で取り組んだノートを見合うことで自主学習に対する意欲の向上と学習内容の質的向上のため」です。自分のための学習を継続してほしいという願いがあります。

校長賞

<1年>

2月9日(金) かたかなのひらき

たぐさんの文ができたね

回文のことあるのでもよくしるべし

<2年>

たぐさんのひらき

まど、人にたとして、まとめたとしても答えは、同じだと思います。まど、つけています。(2)の中は先に11を算する。

学こうで、べんきょうしたことを、じぶんで、かんがえたもんだいをつかって、ふくしゅうするのは、とてもいいですね。

計算のきまりについて、実さいに計算してかくにんしています。どんな時にまとめて足すほうがよいのか、考えてみるといいですよ。

<5年>

① 体積の予習をしよう。

立方体の面積の求め方は、
一辺×一辺×一辺=体積

一つの辺の長さを「3回かける」ということを気をつけると覚えやすいです。

直方体の体積の求め方は、
たて×横×高さ=体積

体積を求めるには、たて、横、高さをほかって、それらの数をかけあわせると体積を求める事ができます。

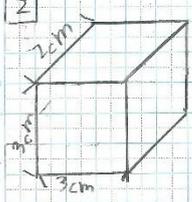
★ポイント
一辺が1cmの立方体の体積を1cm³と書き、立方センチメートルとよみます。

① 直方体や立方体の体積をもとめる公式を答えましょう。

直方体の体積 = たて × 横 × 高さ

立方体の体積 = 一辺 × 一辺 × 一辺

②



式 $2 \times 3 \times 3$
= 18
答え 18cm³

ヒント 直方体の公式を思い出そう。

★ポイント
体積の問題を答える時は、直方体・立方体の公式をまちがえないように。

③ 体積の予習をすることができたので、体積の授業をするまで覚えておきたいです。

気がついたことや、ポイントを、自分の言葉で、分かりやすくまとめています。

<6年①>

① 次の比を簡単にしよう。

① $\frac{8}{4} : \frac{6}{3} = 4 : 2$

② $\frac{24}{4} : \frac{12}{3} = 6 : 4 = 3 : 2$

③ $\frac{5}{12} : \frac{4}{9} = \frac{15}{36} : \frac{16}{36} = 15 : 16$

④ $\frac{36}{6} : \frac{6}{3} = 6 : 2 = 3 : 1$

POINT
①、② のような整数はあて、数字を小さくしたらいけなさい
数字を小さい

POINT

① 分数のときは、分子をそろえて、分母をそろえ、分子の比を作ります。

② $\frac{3}{4} : \frac{7}{10} = \frac{9}{40} : \frac{28}{40} = 9 : 28$

③ 小数は、小数点をそろえて、整数にします。

④ 小数は、整数にします。

⑤ 分数は、分子をそろえて、分母をそろえ、分子の比を作ります。

⑥ 分数は、分子をそろえて、分母をそろえ、分子の比を作ります。

⑦ $\frac{36}{6} : \frac{6}{3} = 6 : 2 = 3 : 1$

⑧ $\frac{36}{6} : \frac{6}{3} = 6 : 2 = 3 : 1$

ポイントや注意点を、しっかり記録できています。ノートは、このように、自分の気づきや考えを、残すように作っていくとよいですよ。

<6年②>

227火
観客の復習!

⑫の中に不等号を書きましょう。

$\frac{2}{3} < \frac{3}{5} \rightarrow \frac{2}{3} > \frac{3}{5}$

やり方(考え方)
 $\frac{2}{3}$ と $\frac{3}{5}$ をそれぞれ通分する。
 したら、 $\frac{10}{15}$ と $\frac{9}{15}$ になる。
 $\frac{10}{15}$ の方が大きいから、 $\frac{2}{3} > \frac{3}{5}$ となる。

「まちがえた理由」
 ① 通分を間違えた。
 ② 大小を逆に考えた。

⑬ 下の4つの四角形のうち、下の①、②にあてはまるものを全て選んで、記号で答えましょう。

① 平行四辺形 ③ 正方形
 ② 長方形 ④ 正多角形

④ 2本の対角線が垂直に交わり、1つの角が90度の四角形。
 (①、②) → (③、④)

やり方(考え方)
 ① 直角にひいたりと、角度器をはかるやり方。
 ② ほうがう。
 ③ 直角!
 ④ 1つの角が90度。

④ 四角をかいた方がわかりやすいね!

⑭ 歩速50mで、2kmは歩いたところへ向か、てどきました。30分後には、目的地まであと何mですか。

式 $(2km = 2000m)$
 $50 \times 30 = 1500$
 $2000 - 1500 = 500$

やり方(考え方)
 1500は歩いたところだから、
 $2000 - 1500$ が答え。

⑮ 一度はまちがえたときはもうまちがえない?

自分のまちがいを原因から分析して、正しい答えを求めています。これを続けると、着実に実力を向上させることができますよ。

学年優秀賞

<1年>

2月26日 計算ドリル

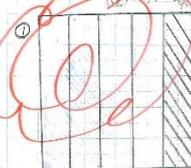
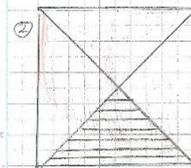
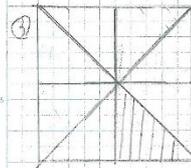
42 + 1 = 43	8 + 8 = 16
29 + 4 = 33	5 + 7 = 12
36 + 2 = 38	7 + 9 = 16
70 + 5 = 75	5 + 9 = 14
4 + 50 = 54	5 + 6 = 11
6 + 33 = 39	6 + 9 = 15
3 + 21 = 24	9 + 9 = 18
9 + 60 = 69	8 + 7 = 15
5 + 83 = 88	9 + 8 = 17
9 + 6 = 15	7 + 6 = 13
8 + 3 = 11	8 + 7 = 15
7 + 5 = 12	6 + 9 = 15
7 + 8 = 15	9 + 5 = 14
3 + 9 = 12	5 + 9 = 14

おあいさすのけいおがごま

まい日、コツコツと
 けいさんれんしゅうを
 しているので、正しく
 けいさんする力が
 ついています。

<2年>

分数をしよう

① 	お り が み に あ ら わ す る 。	4 ば い す る と、 も と の お り が み に あ ら わ す る 。
② 	お り が み に あ ら わ す る 。	8 ば い す る と、 も と の お り が み に あ ら わ す る 。
③ 	お り が み に あ ら わ す る 。	

ふしやうのしゅうめいもできようし
 けいさんしゅうめいもできようし
 したす。

国語のテストにおいこ、小く
 うしよう。

① かん字を書き。

① 毎 日 歩 く。	② 画 用 紙。	③ 麦 は た け。	④ 茶 色 の く つ。	⑤ 雨 戸。 力 を 合 わ す る。	⑥ 夜 が 明 け る。	⑦ 本 に 親 し お う。
---------------------	----------------	---------------------	--------------------------	------------------------------------------	--------------------------	-------------------------------

④ おくりがなに短をつけて、文
 合うほうのことばに、○をつける。

① つくんに本をつみ、○
 上げる。
 上げる。

② ほこにみかんを、○
 入る。
 入れる。

まじや国語のテストで100点をとり
 ました。

分数の学しゅうは、絵をつかってせつ明してい
 ます。何ばいすると元の大きさにもどるのが、
 よく分かります。かん字やおくりがなは、自分
 の手がなところを中心にふくしゅうしているところ
 が Good です！

<5年>

① 三角形と四角形の面積をしよう

1 三角形の面積
 $4 \times 3 \div 2 = 6$
 式 $4 \times 3 \div 2 = 6$
 $6 \times 2 = 12$
 (答え) 12 cm²

2 ①の問題
 $8 \times 5 \div 2 = 20$
 $40 \div 2 = 20$
 (答え) 20 cm²

3 ②の問題
 $6 \times 8 \div 2 = 24$
 $48 \div 2 = 24$
 (答え) 24 cm²

④ 右の三角形で、必要な1つの長さを
 はかて求めよう。
 $6 \times 6.5 \div 2 = 36$
 $36 \times 2 = 72$
 (答え) 72 cm²

2 四角形の面積
 $7.5 \times 6 = 45$
 (答え) 45 cm²

⑦ (25 cm²) ④ (10 cm²) ⑤ (25 cm²)

① 平行四辺形の底辺や高さを求めよう。
 160 cm^2
 6 cm
 10 cm
 式 $\square \times 6 = 60$
 $\square = 60 \div 6 = 10$
 (答え) 10 cm

③ 四角形は三角形の公式が
 よくわかる。

学習のポイントや、重要語句への色付けなど、後から振り返ることができるノートづくりです。これからも続けてください。

<6年>

① 1学期にやった算数の問題を復習する。

2/9 1学期の復習(ならべ方や組み合わせ方)
 ① あらたさん、かれんさん、ごとうさんの3人は、
 ② リーの選手である人の番号の決め
 ③ 方たさんが1番目に走ることにした場合
 ④ 考えた
 あらたさん
 かれんさん
 ごとうさん

② 表にして考えました。
 1番目 2番目 3番目
 (あ) (か) (こ)
 (あ) (こ) (か)
 (あ) (か) (こ)

③ 全部で何通りのならべ方がありますか。
 A: 6通り

④ 遊園地で、ゴーカート、観覧車、メリーゴーラウンドに1回ずつ乗ります。乗る順番は全部で何通りありますか。
 (あ) (か) (こ)
 (あ) (こ) (か)
 (あ) (か) (こ)

⑤ 1学期の問題は、わすれてしまったところもあったけど、教科書に解き方があったので、解き方もわすれないようにしたいです。

⑥ 表にすると

十の位	百の位	十の位	一の位
1	2	3	4
	2	4	3
	3	2	4
	3	4	2
	4	2	3
	4	3	2

⑦ 図にすると

十の位	百の位	十の位	一の位
1	2	3	4
1	2	4	3
1	3	2	4
1	3	4	2
1	4	2	3
1	4	3	2

⑧ 赤色、青色、緑色、黒色のクレヨンがあり、全部で何通りありますか。
 赤: 緑、黒、青、赤
 青: 緑、黒、赤、青
 緑: 赤、黒、青、緑
 黒: 赤、青、緑、黒

1年間のまとめとして、過去の学習の復習をしています。特に1学期と2学期の内容は、意識して「繰り返し」学習していく「復習」が、大切になります。これからも、自分の力を自分で伸ばしていかけてください。